

教 育 委 員 会 定 例 会 議 事 日 程

平成 30 年 9 月 7 日 (金) 午前 10 時 00 分

- 1 会議録の承認
- 2 一般報告・その他報告事項
平成 30 年度 横浜市教育課程研究委員会 研究協議会について
請願等報告（受理番号 72～74 教科書採択に関する要望書）
- 3 審議案件
教委第 24 号議案 学校運営協議会の設置について
教委第 25 号議案 学校運営協議会の委員の任命について
- 4 その他

平成 30 年 9 月 7 日

教育委員会定例会 一般報告

1 市会関係

2 市教委関係

(1) 主な会議等

- 8/17～ 平成 30 年度 全国中学校体育大会
- 8/27 平成 30 年度 横浜市総合教育会議
- 8/27～31 平成 30 年度「横浜子ども会議」区交流会

(2) 報告事項

- 平成 30 年度 横浜市教育課程研究委員会 研究協議会について

3 その他

- 請願等報告（受理番号 72～74 教科書採択に関する要望書）

平成30年度 横浜市教育課程研究委員会 研究協議会について

本市教育委員会では、市立学校の教育課程の編成・実施・評価・改善を促進し、学習指導の充実を図るため、教育課程研究委員会 総則部会及び専門部会を組織して研究を進めています。毎年8月には研究協議会を開催し、研究成果の発信及び意見交換を行っています。

本年度の研究協議会は、8月17日に総則部会、20日に特別支援学校専門部会と高等学校教育課程研究委員会、21日・22日に各教科等・個別支援学級・通級指導教室等の専門部会という日程で開催しました。

「横浜教育ビジョン2030」を受けて策定した「横浜市立学校 カリキュラム・マネジメント要領」に基づき、総則部会では学校経営の視点に立ったカリキュラム・マネジメントについて、専門部会では「じっくり考え 高め合い 次につなげる確かな学び」の実現に向けた授業改善の視点に立ったカリキュラム・マネジメントについて、有意義な協議が行われました。

平成30年度 教育課程研究委員会 研究テーマ

未来を拓く横浜の教育

～社会に開かれた横浜らしい教育課程の創造～

総則部会 … 学校におけるカリキュラム・マネジメントの確立

～これからの時代に求められる資質・能力の育成～

専門部会 … 各教科等や特別支援学校におけるカリキュラム・マネジメントの確立

平成30年度 教育課程研究委員会 総則部会及び専門部会 参加者数一覧

平成30年度教育課程研究委員会参加人数集計表	部会名(会場)開催日	参加者数									提案者数
		小学校	中学校	義務教育学校	高校	特別支援学校	園大附属	私立学校	事務局(指導主事等)	合計	
	総則(保土ヶ谷公会堂)17日	729	279	8	1	20	1	1	39	1078	20
	国語(保土ヶ谷公会堂・保土ヶ谷小)21日	373	147	4	0	5	2	1	12	544	16
	社会(港北公会堂・大綱中)22日	358	162	2	0	4	1	2	11	540	15
	算数・数学(鶴見公会堂・豊岡小)22日	431	182	4	0	5	2	0	13	637	14
	理科(磯子公会堂・森東小)22日	382	167	4	0	4	0	1	10	568	14
	生活(南公会堂)22日	346	0	2	0	3	1	0	4	356	10
	YICA、外国语(戸塚公会堂・戸塚小)22日	352	163	3	0	7	3	1	10	539	13
	音楽(港北公会堂・大綱中)21日	358	142	3	0	5	2	0	5	515	20
	園画工作・美術(西公会堂)21日	335	131	3	0	6	2	1	4	482	17
	家庭・技術・家庭(神奈川公会堂・神奈川小)21日	376	180	4	1	10	1	1	9	582	16
	体育・保健体育(南公会堂・共進中)21日	375	168	4	0	3	0	0	15	565	14
	道徳(神奈川公会堂・神奈川小)22日	367	148	2	0	9	1	1	7	535	12
	特別活動(西公会堂)22日	410	154	3	0	3	2	0	14	586	15
	総合的な学習の時間(磯子公会堂・浜小)21日	357	142	4	0	3	2	0	7	515	14
	個別支援学級(泉公会堂・中和田小)22日	348	145	3	0	5	0	0	10	511	13
	通級指導教室等(戸塚公会堂・戸塚小)21日	190	36	1	0	5	0	0	9	241	9
	特別支援学校(開港記念会館・花咲研修室)20日	10	6	0	0	274	0	0	6	296	12
	高等学校(戸塚高校) 20日	0	0	0	175	2	0	0	6	183	15
	合計	6097	2352	54	177	373	20	9	191	9273	250

(裏面あり)

横浜市教育課程研究委員会

総則部会（学校経営）

外部委員・校長・教職員の計 21 名で構成

↓ 連携 ↑

16 の専門部会（各教科等・特別支援教育の授業改善）

外部委員・校長・教職員の計 18 名で構成

専門部会だけで約 300 名の教職員が関わって研究を進める

教育委員会事務局

市立学校の教育活動の質の向上を図るため、年間 20 回程度の委員会を開催して研究を進め、研究の成果を毎年 8 月に全市に向けて発信（研究協議会の開催）

総則部会からの発信

「横浜市立学校 カリキュラム・マネジメント要領 総則・総則解説」を活用した学校経営について提案。

1 教育委員会事務局説明

- 学校やブロックの特色を生かした教育課程の在り方について
- 学校全体で育成を目指す資質・能力と各教科等で育成を目指す資質・能力との関連

2 総則部会委員提案 [第 1 WG ~学校経営の軸はカリ・マネだ！~]

- 学校やブロックの特色を生かして教育活動を進めるための学校経営の在り方を提案
- 学校経営を進める視点の例
 - ◇学校教育目標 ◇人材育成 ◇組織運営 ◇授業研究 など

3 総則部会委員提案 [第 2 WG ~資質・能力の具体化に向けて議論しよう～]

- 学校全体で育成を目指す資質・能力を具体化するときのポイントを提案
- 組織的な議論にするためのポイント
 - ◇小中 9 年間や幼保小連携を生かすこと など

4 総則部会委員提案 [第 3 WG ~「三つのつながり」を位置付けたカリキュラム・マネジメント～]

- 横浜が大切にする「三つのつながり（「授業」「人」「学びの場」）」を位置付けた教育課程の編成の具体例を提案
 - ◇小学校の例：プログラミング教育
 - ◇中学校の例：自分づくり教育（キャリア教育）



5 ブロック討議

- 小中一貫教育推進ブロックごとに、今後のブロックの取組について討議

専門部会からの発信

「横浜市立学校 カリキュラム・マネジメント要領 教科等編」を活用した教育課程の編成や授業改善について提案。

国語科の提案例

- ブロックで情報活用能力を育てる「話すこと・聞くこと」の授業づくり

道德科の提案例

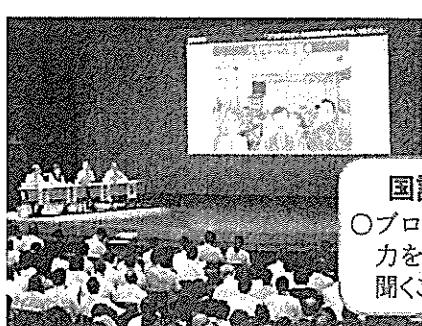
- 「いじめ」を意識した授業づくり

算数科の提案例

- 『横浜の時間』を生かした「折れ線グラフ」の授業づくり

外国語活動の提案例

- コミュニケーション力を育成する授業づくり

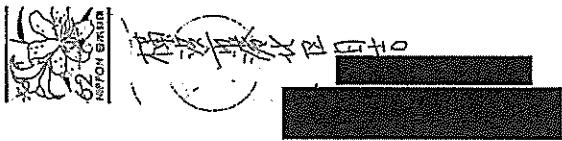


郵便はがき

231001ク
横浜市中区
港町一

横浜市教育委員会

教育長 魚澤 信也 様



2310061

中学校道徳教科書採択について

私たち新日本婦人の会は、女性と子どもの幸せを守るために活動している国連NGOの女性団体です。道徳が専別な教科と位置づけられ、今年は中学校の道徳教科書が採択されます。子どもたちの心のあり方を評価することが、心身ともに豊かな成長を保障するとは思えません。教科書は学校教育において極めて重要な教材です。子どもたちに特定の価値観を押し付けることのないように、採択に対し以下のことを要請します。

1. 22の「総目」の達成度を子ども自身に「自己評価」させる日本教科書、経済出版、貿易堂あかつきは、採択しないでください。

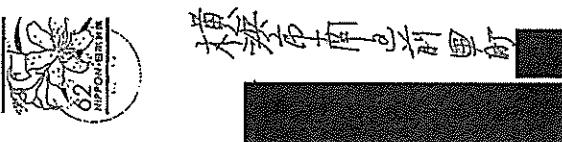
子ども達の純直な心を政治的
要領でゆがめないで下さい。
(別用)

新日本婦人の会神奈川県本部 支部 1612班

郵便はがき

2510017
横浜市中区
港町一

教育長 魚澤 信也 様



2520064

中学校道徳教科書採択について

私たち新日本婦人の会は、女性と子どもの幸せを守るために活動している国連NGOの女性団体です。道徳が専別な教科と位置づけられ、今年は中学校の道徳教科書が採択されます。子どもたちの心のあり方を評価することが、心身ともに豊かな成長を保障するとは思えません。教科書は学校教育において極めて重要な教材です。子どもたちに特定の価値観を押し付けることのないように、採択に対し以下のことを要請します。

1. 22の「総目」の達成度を子ども自身に「自己評価」させる日本教科書、経済出版、貿易堂あかつきは、採択しないでください。

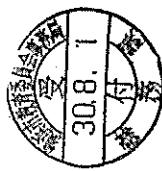
「総目」は「政治」に純粋に行はれず
に含まれます」と云ふ人に、「又文化の國
会でも「かの様に前田内閣は異常争議が
起ります。」と云ふと、元々の首相と選ばれた國
民にも責任がありますので、教育は常に正し
い価値感を培うことが最も大切です。こぞ大
きなまちには正されざりばくと思つる「政治
の運営」は、決して正しいと思はないと思ふ。

新日本婦人の会神奈川県本部 支部 三番会

郵便はがき

□□□□□□□

受理番号 14

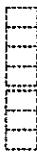


中区慈町 /
横浜市教育委員会

教育長 魚利信也様



学年 様



中学校道徳科等授業について

私たち新日本婦人の会は、女性と子どもの幸せを守るために活動している国連NGOの女性団体です。道徳が特別な教科と位置づけられ、「今年は中学校の道徳教科書が採択されます。子どもたちの心のあり方を評価することが、心とともに豊かな成長を保障するとは思ません。」

教科書は学校教育において極めて重要な教科です。子どもたちに特定の価値観を押し付けることのないように、採択に対し以下のことを要請します。

- 1、22の「節目」の達成度を子ども自身に「自己評価」させる日本教科書、教育出版、廣済堂あかつきは、採択しないでください。

子どもたちの「力」を
評価して下さい。

教委第 24 号議案

学校運営協議会の設置について

学校運営協議会について、次のとおり設置する。

平成 30 年 9 月 7 日提出

教育長 鯉渕 信也

提案理由

横浜市立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則(平成17年4月
横浜市教育委員会規則第15号)第3条の規定に基づき、六角橋中学校等4校(1
協議会)に学校運営協議会を設置したいので提案する。

1 対象校

4 校 (累計 184 校)、1 協議会 (累計 149 協議会)

六角橋中学校ブロック

(六角橋中学校、神橋小学校、神大寺小学校、中丸小学校)

2 学校運営協議会の設置

平成 30 年 10 月 1 日

3 参考

現在の学校運営協議会設置校の状況

180 校に設置 (148 協議会)

小…127 中…48 義務…2 特支…1 高校…2

(単独設置…128 校 合同設置…20 ブロック)

学校運営協議会設置（平成30年10月1日設置校）について

学校運営協議会名	ページ
六角橋中学校ブロック	6

学校運営協議会(30.10.1設置校)

No.	協議会名称等	基本情報	設置の主なねらい	委員構成	
1	六角橋中学校ブロック (東部) (近隣校の設置状況)	六 角 橋 中		学校運営改善 授業参観や学校評価分析をすることで、学校の運営改善を図る。 児童生徒の健全育成 ブロックで目標や課題を共有し、児童生徒の健全な育成に取り組む。	19名 地域住民 6名 保護者 4名 資する者 2名 学識経験 3名 学校長 4名
		創立	昭和22年5月1日		
		学校長	高畠 誠		
		所在地	横浜市神奈川区		
		最寄り駅	六角橋五丁目33-1		
		児童生徒	845名		
		学級数	26学級(個別支援含)		
		敷地面積	18,487.55 m ²		
		神 橋 小			
		創立	明治19年12月1日		
		学校長	末松 隆一郎		
		所在地	横浜市神奈川区		
		最寄り駅	六角橋二丁目34-19		
		児童生徒	531名		
		学級数	19学級		
		敷地面積	11,470.51 m ²		
	神 大 寺 小				
	創立	昭和36年5月1日			
	学校長	小藤 俊樹			
	所在地	横浜市神奈川区			
	最寄り駅	神大寺三丁目34-1			
	児童生徒	800名			
	学級数	27学級			
	敷地面積	12,645.00 m ²			
	中 丸 小				
	創立	昭和44年11月1日			
	学校長	山田 尋通			
	所在地	横浜市神奈川区			
	最寄り駅	神大寺三丁目17-1			
	児童生徒	420名			
	学級数	14学級			
	敷地面積	11,750.20 m ²			

※ 学級数には「個別支援学級」も含む